

## 呼吸器合胞体ウイルス(RSV) 予防抗体： 知っておくべきこと

### なぜRSV予防抗体の接種を受けるのですか？

呼吸器合胞体ウイルス(Respiratory Syncytial Virus: RSV)予防抗体によって、RSVによる重症肺疾患を予防することができます。

RSVは一般的な呼吸器ウイルスで、通常は軽度の風邪のような症状を引き起こしますが、肺にも影響を及ぼすこともあります。RSV感染症の症状には、鼻水、食欲減退、咳、くしゃみ、発熱、喘鳴などがあります。

RSVは誰でも感染し、ほぼすべての小児は2歳までにRSVに感染します。ほとんどの小児はRSV感染症から1〜2週間で回復しますが、RSV感染は一部の乳児や小児に、呼吸困難、酸素濃度の低下、脱水を起こすなどリスクをもたらすことがあります。米国では、RSVは1歳未満の小児に起こる細気管支炎(肺の小さな気道の炎症)および肺炎(肺の感染症)の最も一般的な原因です。RSVによる病気にかかった小児は入院が必要で、死に至る場合もあります。

### RSV予防抗体

RSV予防抗体(一般名Nirsevimab、商品名Beyfortus)は、乳児および小児の重度のRSV疾患を予防する注射剤です。抗体とは、体の免疫系が有害な細菌と戦うために使うタンパク質です。従来のワクチンと同様に、予防抗体は特定の病原体に対して防御する免疫です。どちらも予防接種ですが、免疫を与える方法は異なります。Nirsevimabは、レシピエントに直接抗体を与える予防接種です。従来のワクチンは、レシピエントの免疫系を刺激して抗体を生成させる予防接種です。

RSV流行期間中(通常は春まで)に出生した乳児は、生後1週間以内にRSV予防接種1回を受けます。母親がRSVワクチンを接種した乳児の大半は、Nirsevimabを接種する必要はありません。いずれも、母親から乳児、または乳児に直接抗体を与えることで、重度のRSVから乳児を保護します。ほとんどの乳児に必要な保護は、母親のRSVワクチンまたはNirsevimabのいずれか(両方ではない)のみです。しかし、母親がRSVワクチンの接種を受けた後でも、乳児にNirsevimabが推奨されることもあります。

RSV流行期間外に生まれた8か月未満の乳児は、最初のRSV流行期間(通常は秋)の直前にRSV予防接種を1回受ける必要があります。ただし、8か月未満の乳児で未接種の場合は、流行期間中はいつでも投与を受けることができます。

重度のRSV感染症のリスクが高い乳児および小児の一部では、2回目のRSV流行期間前または流行期間中にRSV抗体を1回接種する必要がある場合があります。

RSV予防抗体は、乳児および小児に通常推奨されるワクチンと同時に投与することができます。

## 担当の医療従事者にご相談ください

予防抗体の投与を受ける人に以下の症状がある場合は、担当の医療従事者に伝えてください。

- RSV予防抗体(Nirsevimab)またはその成分に対する重篤なアレルギー反応の病歴
- 出血性障害、または
- 中程度または重度の急性疾患。

場合によっては、担当の医療従事者がお子さまのRSV予防抗体の接種を次回の来院まで延期するように判断する場合があります。

風邪などの軽度の病気であれば、RSV予防抗体を安全に投与できます。病気が中程度または重度の場合は、通常、回復を待つ必要があります。

詳しい情報については、担当の医療従事者にお尋ねください。

## RSV予防抗体に対する反応のリスク

RSV予防抗体の接種後、お子様に一時的な痛み、赤み、注射した部位の腫れ、発疹が生じることがあります。

他の医薬品と同様、RSV予防接種により重度のアレルギー反応や、その他の重篤な傷害や死亡が起こる可能性はごくわずかにあります。

お子様が病院やクリニックから帰った後にアレルギー反応が起こることがあります。重度のアレルギー反応の兆候(蕁麻疹、顔やのどの腫れ、息苦しさ、速い鼓動、めまい、倦怠感)が見られた場合は、9-1-1に電話し、お近くの病院を受診してください。

他に気になる症状が現れた場合は、担当の医療従事者に電話してください。

## 重度の問題が起きた場合

お子様が同時にワクチンを受けずにRSV予防抗体の投与を受け、副作用が疑われる場合、あなた、またはあなたの担当の医療従事者は、<https://www.fda.gov/medwatch> から、または、1-800-FDA-1088に電話して報告を提出することができます。

お子様が同時にRSV予防抗体とワクチンの投与を受け、副作用が疑われる場合は、あなたまたはあなたの担当の医療従事者は、[ワクチン有害事象報告システム\(Vaccine Adverse Event Reporting System, VAERS\)](https://vaers.hhs.gov/) <https://vaers.hhs.gov/>から、または、1-800-822-7967に電話で報告する必要があります。報告書には、ワクチンとともにRSV予防接種を受けたことを記載してください。

注: MedWatchおよびVAERSは、反応の報告のみを目的としています。MedWatch及びVAERSのスタッフは、医学的助言はいたしません。

## 詳しい情報を知るには?

- 担当の医療従事者にお尋ねください。
- お住まいの地域または州の保健局にお電話ください。
- 米国食品医薬品局のウェブサイト [Drugs@FDA: FDA \(Food and Drug Administration\) 承認薬](https://www.fda.gov/oc/ohrt/)。
- 疾病管理予防センター (Centers for Disease Control and Prevention, CDC) にお問い合わせください。
  - お電話は 1-800-232-4636 (1-800-CDC-INFO) または
  - [CDCのウェブサイトは https://www.cdc.gov/rsv/about/prevention.html](https://www.cdc.gov/rsv/about/prevention.html)

